

# ごあいさつ



関東テニス協会 会長

寺澤 辰磨

第34回関東実業団対抗テニスリーグ戦が、9月6日～9月8日の3日間にわたり、山梨県小瀬スポーツ公園テニスコートで開催されますことは誠に喜ばしく存じます。

本大会は関東地域一都七県の実業団の代表チームが出場する社会人の団体戦で、今年で第34回目を迎えることとなり、その内容も一層充実したものとなりました。

この大会の成績により、上位の男子3チーム・女子4チームは、10月に広島で行われる全国実業団対抗テニストーナメントの出場権が得られ、さらにテニス日本リーグへの道にも通じている、大変重要な大会であります。

選手の皆様は、忙しい会社の勤務の時間を割いて練習に励み、心身ともに鍛えられてこられた方々ばかりでございます。各都県の代表として、又各会社の代表としてフェアプレーに徹して思う存分活躍されることを期待しております。

今年は錦織圭選手が長期にわたる怪我から復帰し、世界の主要な大会で大活躍し、また大坂なおみ選手をはじめ各日本選手が活躍し、日本のテニス界を盛り上げております。参加される皆様はご自身の実力を遺憾なく発揮され、又参加各社との交流を深め、友情の輪が深まる事を祈念いたしております。

尚、この大会の開催にあたりご後援いただきました山梨県様、株式会社山梨日日新聞社様、ご協賛いただきました株式会社ダンロップスポーツマーケティング様、ホテル石庭様、東武トップツアーズ(株)甲府支店様、エストテニスクラブ様又大会運営にご協力いただきました山梨県テニス協会をはじめ、大会運営役員の皆様に厚く御礼申し上げます。